



# 羅針盤

## No.60

**東港金属株式会社**  
 東京都大田区京浜島2-20-4  
 電話 03-3790-1751  
 URL <http://www.tokometal.co.jp>  
 (見学受付)  
 電話03-3790-1751 又は 各営業担当

3月です。あの東日本大震災から4年が経ちました。地震発生時、あまりの揺れの激しさに身も心も恐怖に震えた人が多かったと思います。揺れが収まり、都内で皆がホッと一息ついた時、既に東日本沿岸には大津波が押し寄せていたのです。あれほど未曾有の大被害になるとは誰が想像できたでしょうか。

被害をニュースで知り、翌日から全国民が東北を支援しなくてはと行動を起こしました。被災者の頑張りにも胸を熱く、日本中が一つになって、何となく復興して貰いたいと個人、企業が応援を惜しみませんでした。4年たった今はどうでしょうか、確かに応援は続いています。しかし、未だ先が見えない被災者が多いのに、少し離れた土地で生活していると、ふとあの光景を忘れそうになっていることに気づかされるのでは。先日も、太平洋の向こう側に漂着した震災漂流物が、持ち主に送り届けられたとのニュースがありました。今も大海を漂っている家財や船もあり、たどり着いた海外からの応援が続いています。各々があの目を忘れずにいることが応援です。一人で出来る協力は小さくても、折に触れ、できる限りの協力を続けましょう。頑張り日本！

東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物の処理を“いつでも”お受けいたします。身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。



2014年4月、三陸鉄道は全線復旧

### ☆羅針盤

鉄スクラップ →

考察) 2月は東京製鉄宇都宮工場特級価格26,000円/トンでスタート。最終的には25,500円/トン。指標である東京製鉄宇都宮工場の価格と他社電炉メーカーには価格差が有り、現状24,000円/トン以下の相場。3月は、鋼材生産・輸出価格を見ても上がる要素は全く見られず、更なる下げが予想されます。

銅 →

考察) 2月はLME5500ドル/トン台でスタート、最終的には5,900ドル/トン台まで上昇しましたが、まだまだ円安に支えられている状況やLMEの在庫量の増加から考えると、3月は小刻みに下がると思われます。

アルミ →

考察) 2月はLME1,860ドル/トン台でスタート最終的には1800ドル/トン台をキープ。多少の値動きはありましたが、ほぼ変わらず。割安な中国塊の輸入の影響により3月は下がる可能性があると思われます。

プラスチック →

考察) ペットボトル等3月からかなりの値下げの話が出ているため全体的に下がると思われます。

2月予測の自己評価

鉄スクラップ	○	アルミ	×
銅	×	プラスチック	○

## 鉄・非鉄スクラップ・市況からの3月予測

営業部 Y の考察

### 温泉旅館奮闘記

Scene6 温泉旅館の仕事事情



いよいよこの連載も最後となりました。今回は、温泉旅館のお仕事ってどうなの？といった声に応えるべく、仕事事情の一部をご紹介します。

#### 【1. 温泉旅館で一番稼ぐ人は？】

温泉旅館では様々な職種が有り、役員、総務、経理は別として営業、フロント、中居、ルーム(清掃)、ポーター、ドライバー、板前(料理人)、設備、ショップ(売店等)等、それぞれ時間帯や仕事内容、正社員やパートで待遇がかなり違ってきます。この中で給料が一番高いのは誰でしょう？

「当然営業のトップが高い？」いやいや実は料理人のトップである料理長(板長)なのです。全ての旅館がそうではないかもしれませんが、人件費の次にコストがかかり、旅館の評判にも大きく影響する食の一切を取り仕切る優秀な板長は、当時、高待遇で引き抜き合戦するほど重要なポストなのです。意外と中居さんという仕事も残業代が多く、さらには付いたお客様から心づけ(チップ)を戴くこともあります。めったには無いことですが一回で○万円もらうケースもあり、指名も出るほど接客の上手な中居さんは月に10万以上の副収入を稼ぐ強者もいました。

#### 【2. 得なことはある？】

- ①なんといっても温泉に入り放題！！ただし、業務が終わってオフタイムの深夜0時以降(深夜の大浴場はスリル有?)またはチェックアウト後の10~12時だけですが。
- ②前回書きましたが、ロケで宿泊する芸能人と接する機会があり、サインをもらうことも、さらに、ドラマ等に通行人やチャイ役で出ることも!
- ③食事(飲食店でまかないと言います)は板前の内、大体若い見習いが作りますが、お客様用仕入余剰分(足りない悲惨)で作るので、おいしくないはずがない?

#### 【3. 仕事は大変？】

ズバリ3Kです。危険、汚い業務は多くは無いのですが勤務条件はきつい! 旅館は365日24時間営業! 祝日や祭日、連休が一番の稼ぎ時、年末年始・お盆に休める雰囲気は全くありません。また、1日の業務も9~17時なんて夢のまた夢。少し前に話題になりましたワンオペには及びませんが朝5時~6時出社・10時に一旦帰宅・15時再度出社して20時に退社(前後2時間シフトで変更)といった独特の勤務体系(忙しい時は通しといってぶっ続け)。団体客で立込んだら食事時間も満足に取れません。

東港金属は1年362日営業ですが事務所は日曜休み、土曜日、祝日は当番制です。当時の旅館スタッフから見たら、なぜかうらやましい仕事に思えてしまいます。

最後に、このような業界内輪話にお付合いいただき有難うございました。  
 多田 和広(営業部 課長)

静脈市場としての潜在力を持つ中国に対して長期拡大を意識する日系企業が、中国側の候補者&パートナーを開拓・連携する際には、その相手を正しく見極める事が大きなポイントだと考えている。

車 佳(営業部) / 中国社会科学院 海外理事

## 中国における自動車リサイクルの議論まとめ

### 【議論焦点その1: 法制度&税金】

以前ご報告したように、中国国有の自動車解体・リサイクル業者達は指定された5大品目(エンジン、ステアリング装置、トランスミッション、フレーム、車軸)から期待できる利益を得られず、現行の法制度を早急に見直す必要があった。実際、既に3年前には「廃車回収管理方法(307号令)」の修正作業を終え、国内各地の現地調査、関係者との意見交換も行われたが、未だに公布されていないままである(遅れている理由分からない)。

しかし、中国物質再生協会内の立案者・執筆者へのヒアリング調査によれば、新法案は今年中には実施される予定とのことである。

一方、中国での国内解体・リサイクル業者は静脈事業を運営させる為に、企業所得税、営業税、都市建設税、土地使用税を負担し、解体された鉄スクラップを出荷する際には、追加増徴税17%を含めて合計33%の税金を支払わざるを得ない状況である。企業側は払った税金分を消費者が持ち込む使用済み自動車の価格に円滑に転嫁させることが非常に難しい状況となっている。

現状では、中国の自動車リサイクルの料金負担責任者や情報管理の方法などが、未だ明確に提示されていない。しかも、現在は全世界の鉄スクラップ価格は非常に低迷しており、経営に苦しんでいる解体・リサイクル業者が少なくないのである。

### 【議論焦点その2: 今後の行方】

法制度やインフラの整備が遅れており、中国国内の解体・リサイクル業者は今後どのように使用済み自動車を解体すれば良いかの判断をするのが非常に難しい状況になっていると思われる。つまり中国国内製の使用済み自動車(カテゴリ毎)の中にはどれだけ再生資源が含まれているのか、あるいは再生資源を効率よく回収・リサイクルする方法についての既存のデータベース及び先行事例が殆どないままなのである。現状の海人戦術による手作業解体は、人件費上昇や環境保全基準などで限界があると予想され、今後は財政が潤っている地域行政からの独自の補助金政策や、外国からの最新技術及び設備の導入を並行して進める必要があろう。

つまり、数年後に大量に発生する使用済み自動車の適正処理、再資源化、中古部品及び再製造部品の使用普及のためには、雇用拡大の手段でもある精緻な解体(手作業)と、破碎機・ギロチン及びASR溶融炉などのような機械設備との調和が極めて重要だと考える。中国の使用済み自動車リサイクル業界はまだ成熟期に達しておらず、最近の新規参入業者の中には投機目的の業者が徐々に増えてきている。